



感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 32 週（8 月 3 日～8 月 9 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし				
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3 人	類型	患者	3 人
			血清型	O157	2 人、O111 1 人
四類感染症	A型肝炎	1 人	推定感染地域	不明	
	レジオネラ症	2 人	病型	肺炎型 2 人	
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人	病型	腸管アメーバ症	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種	<i>Enterobacter</i> sp.	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群	A群	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 人			
	水痘（入院例）	1 人	病型	検査診断例	
	梅毒	6 人	病型	早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 2 人	
	播種性クリプトコックス症	1 人			
	百日咳	9 人	年齢階級	1-4 歳 2 人、5-9 歳 3 人、 10 歳代 2 人、30 歳代 1 人、 40 歳代 1 人	

＜定点把握疾患の患者情報＞

手足口病（8.87→6.15:図1）の定点当たり報告数は、第29週をピークに減少が続いているものの、依然として高い水準にある。年齢階級別では、1歳の報告が全体の約43%と最も多く、2歳以下の報告が全体の約80%となっている。インフルエンザ（0.89→1.09:図2）の定点当たり報告数は、前週と比較してやや増加し、流行開始の目安である1.00を上回った。年齢階級別では、10歳未満の報告が多く、全体の約46%となっている。新型コロナウイルス感染症（1.10→1.38:図3）の定点当たり報告数は、第24週以降、わずかではあるが増加傾向がみられている。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は9人（前週4人）であった。RSウイルス感染症（0.72→0.64:図4）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。ヘルパンギーナ（2.04→1.40:図5）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。急性呼吸器感染症（66.01→62.75:図6）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎16人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎11人（前週15人）、インフルエンザ（入院）18人（前週6人）の報告があった。

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 手足口病の定点当たり報告数の推移

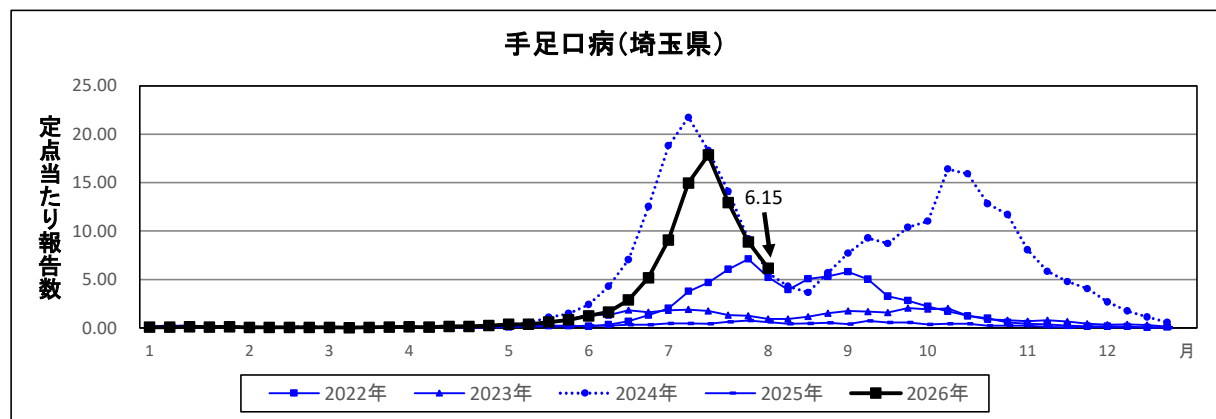


図2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

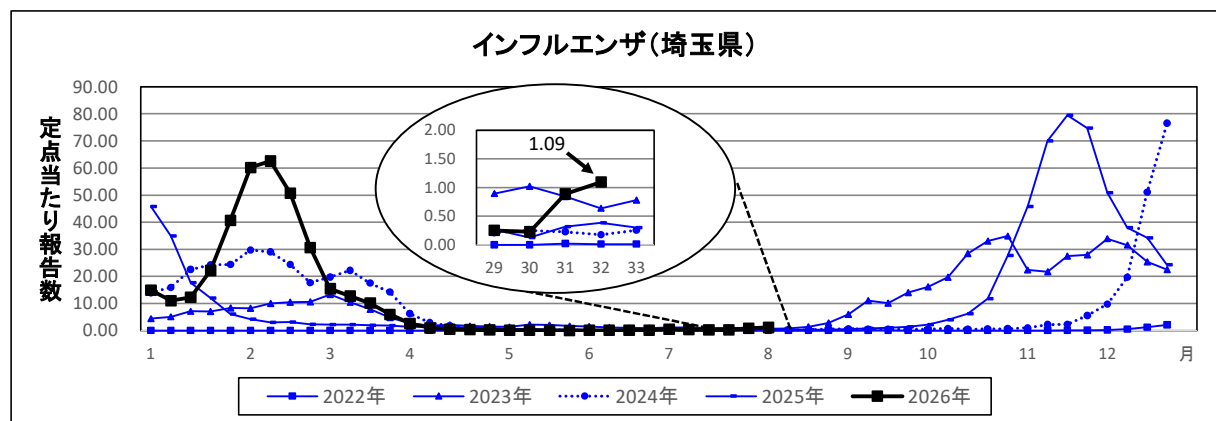


図3 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

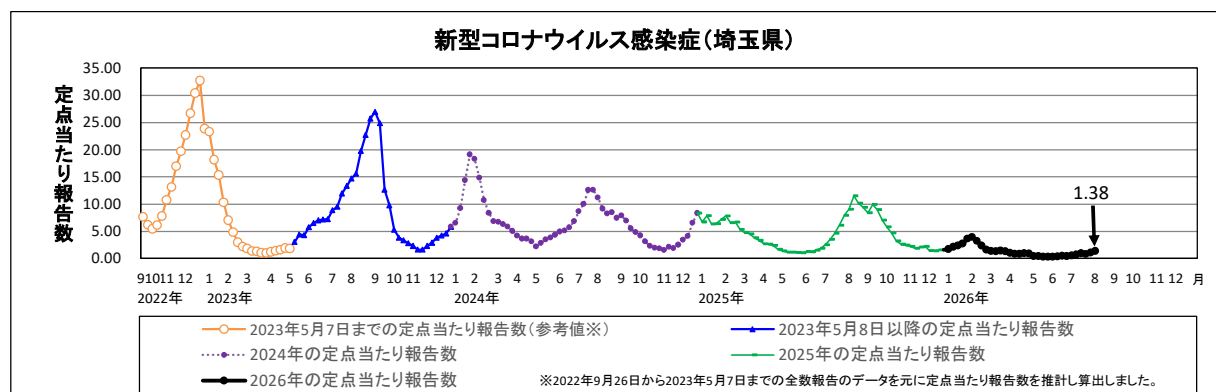


図4 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

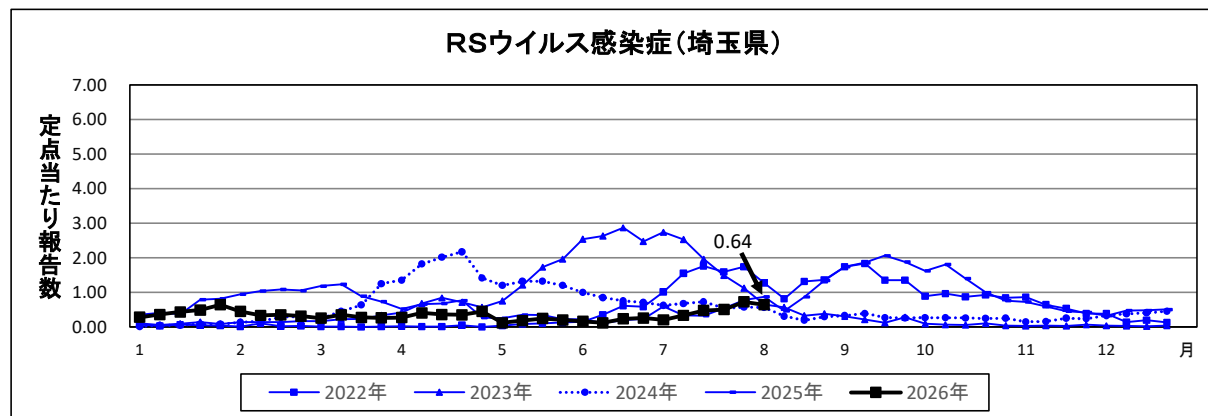


図5 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移

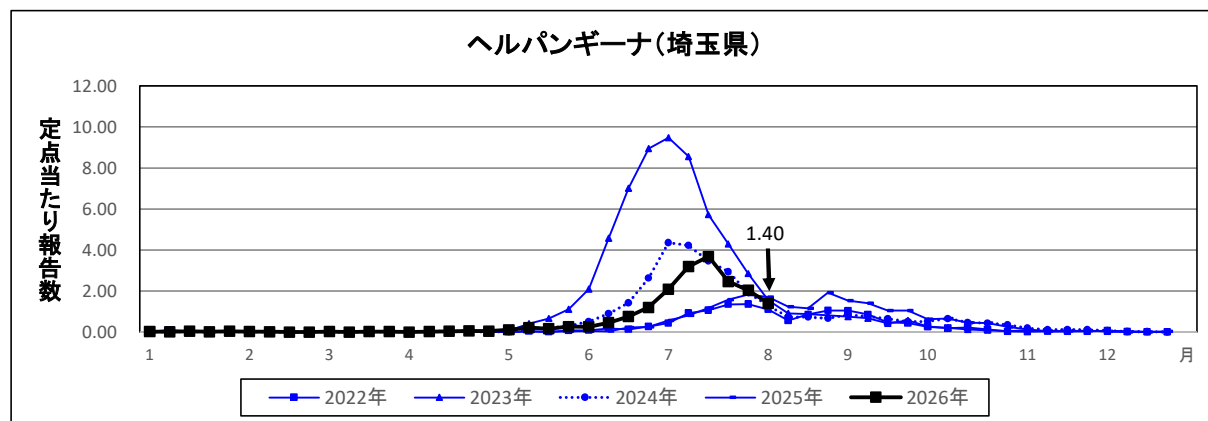
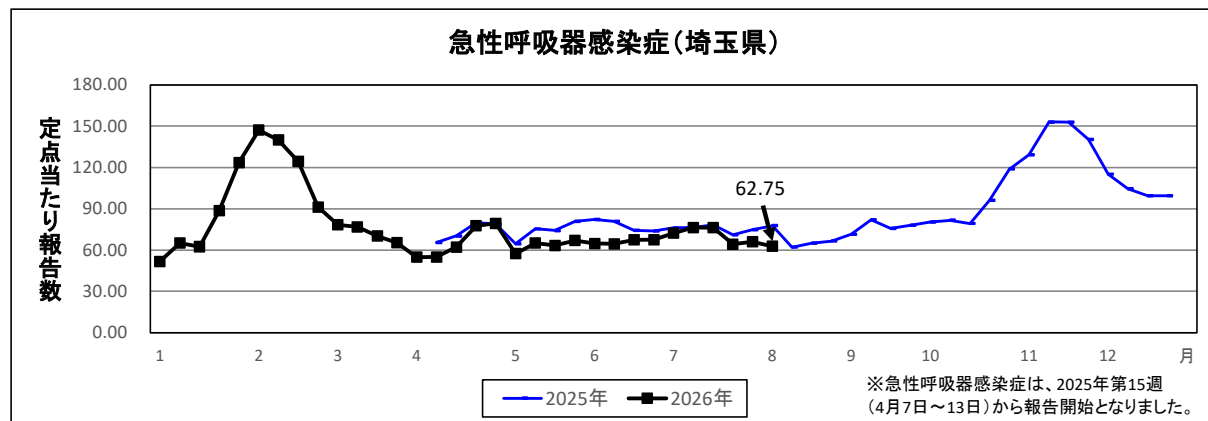


図6 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第32週)

(2026年8月12日 13:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	101			
四類感染症					
E型肝炎		50	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎	1	10	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	98
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	19	水痘(入院例に限る)	1	16
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		13	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	24	多剤耐性緑膿菌感染症		1
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	6	310
急性脳炎		38	播種性クリプトコックス症	1	3
クリプトスポリジウム症			破傷風		4
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	37	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		24	百日咳	9	309
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	24	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症		70			

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)										報告患者数				保健所別		(2026年第32週		8月3日～8月9日)									
保健所		インフル エンザ #1	新型 コロナ ウイル ス感 染症	急性 呼吸 器感 染症	RS ウィ ルス 感 染症	咽 頭結 膜熱	A 群溶 血性 レン サ球 菌咽 頭炎	感 染性 胃腸 炎	水 痘	手 足口 病	伝 染性 紅斑	突 発性 発し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行性 耳下 腺炎	急性 出血 性結 膜炎	流 行性 角結 膜炎	細菌 性髄 膜炎 #2	無 菌性 髄膜炎	マイ コプラ ズマ 肺炎	クラ ミジア 肺炎 #3	感 染性 胃腸 炎 (ロ タウィ ルスに 限る)	イン フル エン ザ (入 院)	新 型コ ロナ ウィ ルス 感 染症	(入 院)			
全 県	報告数	189	239	10,856	69	32	198	385	34	664	7	28	151	2	-	16	-	-	11	-	-	18	9				
	定点当たり	1.09	1.38	62.75	0.64	0.30	1.83	3.56	0.31	6.15	0.06	0.26	1.40	0.02	-	0.39	-	-	0.92	-	-	1.50	0.75				
朝 霞	報告数	32	34	1,043	2	3	13	23	3	76	1	2	8	1	-	3	-	-	2	-	-	1	-				
	定点当たり	2.00	2.13	65.19	0.20	0.30	1.30	2.30	0.30	7.60	0.10	0.20	0.80	0.10	-	0.60	-	-	2.00	-	-	1.00	-				
鴻 巣	報告数	30	23	1,877	8	1	55	37	1	56	-	4	12	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*				
	定点当たり	2.50	1.92	156.42	1.14	0.14	7.86	5.29	0.14	8.00	-	0.57	1.71	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*				
東 松 山	報告数	4	-	351	-	-	4	33	1	25	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
	定点当たり	1.00	-	87.75	-	-	1.33	11.00	0.33	8.33	-	-	1.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00				
秩 父	報告数	6	3	89	2	-	7	-	-	8	1	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-				
	定点当たり	1.50	0.75	22.25	0.67	-	2.33	-	-	2.67	0.33	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-				
本 庄	報告数	3	4	37	-	-	-	-	-	4	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-				
	定点当たり	1.00	1.33	12.33	-	-	-	-	-	2.00	-	-	1.50	-	-	1.00	-	-	-	-	-	1.00	-				
熊 谷	報告数	4	19	510	2	1	7	13	1	33	1	-	11	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2				
	定点当たり	0.44	2.11	56.67	0.40	0.20	1.40	2.60	0.20	6.60	0.20	-	2.20	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	2.00				
加 須	報告数	6	7	83	-	1	2	-	-	22	-	-	11	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1				
	定点当たり	1.20	1.40	16.60	-	0.33	0.67	-	-	7.33	-	-	3.67	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	1.00				
春 日 部	報告数	1	-	115	-	-	1	5	-	7	-	-	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
	定点当たり	0.20	-	23.00	-	-	0.50	2.50	-	3.50	-	-	0.50	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
幸 手	報告数	13	30	880	8	2	17	19	2	49	-	1	18	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
	定点当たり	1.44	3.33	97.78	1.60	0.40	3.40	3.80	0.40	9.80	-	0.20	3.60	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
坂 戸	報告数	1	5	289	-	1	1	21	1	7	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	13	1				
	定点当たり	0.25	1.25	72.25	-	0.33	0.33	7.00	0.33	2.33	-	-	0.67	-	-	-	-	-	5.00	-	-	13.00	1.00				
草 加	報告数	8	7	395	8	-	9	20	2	40	-	2	8	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
	定点当たり	0.73	0.64	35.91	1.14	-	1.29	2.86	0.29	5.71	-	0.29	1.14	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
狭 山	報告数	42	50	690	3	4	13	15	7	42	-	2	14	-	-	3	-	-	-	-	-	2	1				
	定点当たり	3.50	4.17	57.50	0.33	0.44	1.44	1.67	0.78	4.67	-	0.22	1.56	-	-	0.60	-	-	-	-	-	2.00	1.00				
南 部	報告数	7	8	279	2	-	15	15	-	9	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
	定点当たり	1.40	1.60	55.80	0.67	-	5.00	5.00	-	3.00	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00				
川 越 市	報告数	7	9	692	-	5	7	13	7	90	-	4	5	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
	定点当たり	0.78	1.00	76.89	-	1.00	1.40	2.60	1.40	18.00	-	0.80	1.00	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*				
越 谷 市	報告数	3	5	452	1	1	1	23	-	20	-	2	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-				
	定点当たり	0.38	0.63	56.50	0.20	0.20	0.20	4.60	-	4.00	-	0.40	1.40	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-				
川 口 市	報告数	6	13	776	14	2	12	64	6	58	4	4	22	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-				
	定点当たり	0.43	0.93	55.43	1.75	0.25	1.50	8.00	0.75	7.25	0.50	0.50	2.75	-	-	0.25	-	-	-	-	-	1.00	-				
さいたま市	報告数	16	22	2,298	19	11	34	84	3	118	-	7	19	-	-	3	-	-	3	-	-	-	2				
	定点当たり	0.37	0.51	53.44	0.68	0.39	1.21	3.00	0.11	4.21	-	0.25	0.68	-	-	0.38	-	-	3.00	-	-	-	2.00				
(- : 0.00)		#1 鳥インフルエンザを除く															#2 真菌性を含む			#3 オウム病を除く							
																	8月			12日							
																	13:15 集計										

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報 告 患 者 数				年 齢 別				(2026年第32週				8月3日～8月9日)							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
インフルエンザ #1	189	1	2	6	10	6	9	9	13	9	12	10	15	9	18	13	19	13	6	3	6		
新型コロナウイルス感染症	239	2	5	16	11	12	4	9	10	10	13	3	20	9	13	20	18	21	19	20	4		
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
急性呼吸器感染症	10,856	814		4,517				2,109					770	319	414	464	375	405	281	206	182		
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～								
RSウイルス感染症	69	2	12	33	18	3	－	－	1	－	－	－	－	－	－								
咽頭結膜熱	32	－	3	9	5	6	3	2	2	－	2	－	－	－	－								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	198	－	－	7	10	23	21	30	22	22	17	11	17	1	17								
感染性胃腸炎	385	5	37	60	46	25	30	31	27	20	14	19	45	8	18								
水痘	34	－	－	1	5	－	5	4	3	6	1	5	4	－	－								
手足口病	664	6	67	286	172	53	25	15	9	8	6	3	8	1	5								
伝染性紅斑	7	－	1	3	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－								
突発性発しん	28	－	5	15	5	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－								
ヘルパンギーナ	151	1	15	43	43	20	10	9	3	5	1	－	－	－	1								
流行性耳下腺炎	2	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－								
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～			
急性出血性結膜炎	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
流行性角結膜炎	16	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－	4	4	1	1	1	2			
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～						
細菌性髄膜炎 #2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
マイコプラズマ肺炎	11	－	4	4	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－						
クラミジア肺炎 #3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
インフルエンザ(入院)	18	－	3	1	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	3	－	9						
新型コロナウイルス感染症(入院)	9	－	1	2	－	－	－	－	－	2	－	1	－	－	－	－	3						

※ 表中の数値は各定点からの報告数（-：0）

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第30週 (7月20日～7月26日)

令和8年8月13日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,733):インフルエンザの定点当たり報告数は第26週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は青森県(2.35)、沖縄県(1.82)、山形県(0.87)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は47例と前週と比較して増加した。都道府県別では21都道府県から報告があり、年齢群別では1～9歳(15例)、10代(2例)、20代(3例)、40代(1例)、50代(7例)、60代(1例)、70代(8例)、80歳以上(10例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(6.97)、大分県(5.17)、佐賀県(5.13)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は241例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(39例)、1～9歳(70例)、10代(7例)、20代(4例)、30代(6例)、40代(9例)、50代(7例)、60代(15例)、70代(34例)、80歳以上(50例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,725)定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は埼玉県(64.21)、群馬県(63.75)、栃木県(62.45)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,253):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(4.21)、鹿児島県(1.61)、福岡県(1.56)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第26週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は福岡県(0.74)、佐賀県(0.67)、鹿児島県(0.65)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は愛媛県(3.67)、鳥取県(3.16)、茨城県(3.11)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(7.93)、群馬県(6.46)、大分県(5.19)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は福島県(0.68)、熊本県(0.67)、愛媛県(0.62)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は群馬県(13.75)、栃木県(13.19)、埼玉県(12.93)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(1.00)、岡山県(0.21)、茨城県(0.18)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は群馬県(3.25)、香川県(2.92)、三重県(2.86)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(0.54)、岐阜県(0.15)、鹿児島県(0.10)である。

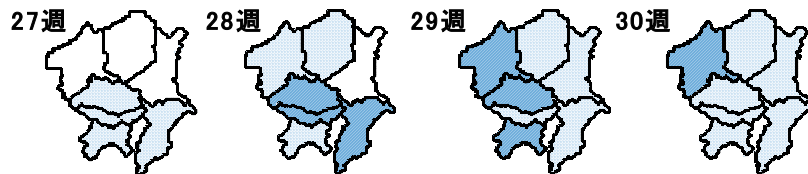
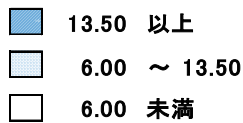
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は群馬県(1.00)、京都府(1.00)、愛媛県(1.00)、愛知県(0.87)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。8都道府県から9例報告があり、年齢群別では1～4歳(3例)、5～9歳(2例)、10代(3例)、30代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年第30週(7月20日～7月26日):通巻第28巻第30号 より

<関東情報>

手足口病の定点当たり報告数は、群馬県(13.75)からの報告が多い。

手足口病



		2026年 30週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	886	360	31	6	7	40	62	138	76
	定点当たり	0.24	0.31	0.46	0.13	0.16	0.23	0.34	0.33	0.31
新型コロナウイルス感染症	報告数	5,706	719	74	70	41	148	187	112	87
	定点当たり	1.53	0.61	1.09	1.49	0.93	0.84	1.04	0.27	0.36
急性呼吸器感染症	報告数	159,679	57,925	3,288	2,935	2,805	11,301	8,340	16,594	12,662
	定点当たり	42.87	49.34	48.35	62.45	63.75	64.21	46.33	39.70	52.54
RSウイルス感染症	報告数	1,027	246	9	15	1	56	29	65	71
	定点当たり	0.46	0.34	0.24	0.56	0.04	0.50	0.27	0.25	0.50
咽頭結膜熱	報告数	652	182	12	2	3	29	28	56	52
	定点当たり	0.29	0.25	0.32	0.07	0.13	0.26	0.26	0.21	0.37
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,981	913	118	52	42	209	150	196	146
	定点当たり	1.32	1.28	3.11	1.93	1.75	1.88	1.38	0.74	1.03
感染性胃腸炎	報告数	7,206	2,380	142	44	155	427	288	884	440
	定点当たり	3.20	3.33	3.74	1.63	6.46	3.85	2.64	3.35	3.10
水痘	報告数	648	192	7	4	11	40	27	65	38
	定点当たり	0.29	0.27	0.18	0.15	0.46	0.36	0.25	0.25	0.27
手足口病	報告数	15,729	7,303	368	356	330	1,435	950	2,138	1,726
	定点当たり	6.98	10.21	9.68	13.19	13.75	12.93	8.72	8.10	12.15
伝染性紅斑	報告数	142	41	7	1	1	9	5	15	3
	定点当たり	0.06	0.06	0.18	0.04	0.04	0.08	0.05	0.06	0.02
突発性発しん	報告数	569	174	10	13	13	37	23	47	31
	定点当たり	0.25	0.24	0.26	0.48	0.54	0.33	0.21	0.18	0.22
ヘルパンギーナ	報告数	3,535	1,416	92	38	78	265	110	447	386
	定点当たり	1.57	1.98	2.42	1.41	3.25	2.39	1.01	1.69	2.72
流行性耳下腺炎	報告数	84	30	-	1	-	9	4	11	5
	定点当たり	0.04	0.04	-	0.04	-	0.08	0.04	0.04	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	11	7	-	-	-	5	2	-	-
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	0.12	0.06	-	-
流行性角結膜炎	報告数	351	104	15	13	1	9	9	26	31
	定点当たり	0.51	0.51	0.88	1.08	0.10	0.21	0.26	0.67	0.62
細菌性髄膜炎 #2	報告数	7	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.08	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	31	7	2	-	-	2	-	-	3
	定点当たり	0.06	0.08	0.15	-	-	0.17	-	-	0.25
マイコプラズマ肺炎	報告数	178	45	11	1	9	8	3	10	3
	定点当たり	0.37	0.52	0.85	0.14	1.00	0.67	0.33	0.40	0.25
クラミジア肺炎 #3	報告数	8	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	9	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	0.08	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2026 年 7 月号

2026 年 8 月 13 日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

手足口病の検体は、4 月から 7 月までに 32 検体採取されました。検査が終了した 23 検体のうち、6 月から 7 月を中心に 17 検体からコクサッキーウイルス A6 型が検出されました。

急性呼吸器感染症の検体は、7 月に 658 検体採取されました。

検査が終了した 602 検体において、最も多く検出されたのはライノ／エンテロウイルスで 145 件（24.1%）、次いでパラインフルエンザウイルスが 114 件（18.9%）でした。

急性呼吸器感染症については、最新の検出状況を以下のページに記載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

細菌検出状況

三類感染症

2026年7月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月	5 月	6 月	7 月	備考(7月分)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌(<i>Escherichia coli</i>) 合計		12	20	4	
	O157:H7 (VT2)		3	8	1	
	O157:H7 (VT1&2)			1	1	
	O157:H- (VT1&2)		2	1		
	O26:H11 (VT1)		1	4		
	O26:H- (VT1)		1			
	O55:HUT (VT1)				1	
	O103:H2 (VT1)		3			
	O168:H7 (VT2)			3		
	OUT:H7 (VT2)			1		
	OUT:H18 (VT2)				1	
	OUT:H19 (VT1)		1			
	OUT:H19 (VT2)		1	1		
	OUT:H- (VT1&2)			1		
腸チフス	<i>Salmonella</i> Typhi			1		

四類感染症

2026年7月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月	5 月	6 月	7 月	備考(7月分)
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		1	4	3	
	<i>Legionella pneumophila</i> SG5				1	
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)		1		1	

五類感染症（全数把握）

2026年7月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(7月分)
		5月	6月	7月	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>	1			
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex	1			
	<i>Serratia marcescens</i>		1		
	<i>Morganella morganii</i>		1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> (血清群A群)		2		
	<i>Streptococcus agalactiae</i> (血清群B群)	1	2	1	
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>	1	1	1	血清群G群: 1
侵襲性肺炎球菌感染症	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	1			

五類感染症（定点把握）(急性呼吸器感染症を除く)

2026年7月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(7月分)
		5月	6月	7月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i>		1		

ウイルス検出状況

二類感染症及び指定感染症

2026年8月3日 現在(累計: 2026年1月～)

臨床診断名	ウイルス 採取月 検体合計数	5月	6月	7月	累計	その他のウイルス
					1	
中東呼吸器症候群	検体数				1	
	MERSコロナ				1	

四類感染症

2026年8月3日 現在(累計: 2026年1月～)

臨床診断名	ウイルス	採取月		累計	その他のウイルス
		検体合計数			
E型肝炎	検体数	6	5	10	50
	E型肝炎	3	4	7	34
	検査中	2	3	5	23
			1	1	
A型肝炎	検体数	2	1	2	8
	A型肝炎	2	1		5
	検査中			2	2
チクングニア熱	検体数	1			3
	チクングニア				
デング熱	検体数			1	5
	デング			1	1

五類感染症（全数把握）

2026年8月3日 現在(累計: 2026年1月～)

臨床診断名	ウイルス	採取月	5月	6月	7月	累計	その他のウイルス
		検体合計数	255	128	72	999	
急性弛緩性麻痺	検体数					6	
	エンテロ D68						
急性脳炎 (四類以外)	検体数	9	3	9	41		
	ヒトヘルペス 6	5		1	8		
	ヒトヘルペス 7			1	1		
	アデノ nt				1		
	検査中			1	1		
風しん	検体数	3			9		
	風しん						
麻しん	検体数	243	125	63	943	麻しん(ワクチン株)(2), コ クサッキー A6(1)	
	麻しん	28			93		

五類感染症（定点把握）（急性呼吸器感染症を除く）

2026年8月3日 現在(累計：2026年1月～)

臨床診断名	ウイルス 採取月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	累計	その他のウイルス
		10	15	13	13	26	22	29	128	
RSウイルス 感染症	検体数		10	4		2	2	1	19	
	RS A		7	4			1		12	
	RS B		3			2	1		6	
	検査中							1	1	
咽頭結膜熱	検体数					1			1	
	アデノ 2					1			1	
感染性胃腸炎	検体数	2	3	4	7	3	3	1	23	ライノ(1)
	ノロ	1	3	1	2				7	
	サポ		1						1	
	アストロ			1	1	1			3	
	ロタ (A)				2				2	
	アデノ 41				1				1	
	検査中						1	1	2	
水痘	検体数			2	1				3	
	水痘帯状疱疹			2					2	
手足口病	検体数				2	4	10	16	32	ライノ(2), アデノ 2(1), EB(1), ヒトヘルペス 6(1), パラインフルエンザ 3(1), ヒトボカ(1), サイトメガロ (1)
	コクサッキー A6					2	8	7	17	
	コクサッキー A16				1				1	
	検査中						1	8	9	
突発性発しん	検体数	2			1	2	1		6	ライノ(1)
	ヒトヘルペス 6					1			1	
	ヒトヘルペス 7	1							1	
ヘルパンギーナ	検体数	1						2	3	単純ヘルペス 1(1), ヒトヘル ペス 6(1), ヒトヘルペス 7(1)
	コクサッキー A6									
	検査中							2	2	
流行性耳下腺炎	検体数	1				3	2	1	7	EB(1), ヒトヘルペス 7(2)
	ムンプス									
無菌性髄膜炎	検体数	4	2	3	2	11	4	8	34	
	コクサッキー A6					2			2	
	単純ヘルペス 2	1							1	
	サイトメガロ			1					1	
	パラインフルエンザ 1	2							2	
	検査中							8	8	

急性呼吸器感染症

2026年8月3日 現在(累計：2026年1月～)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	累計
急性呼吸器感染症	検体数	911	919	887	742	623	776	658	5516
	インフルエンザ AH1pdm09	1	2	2		2		9	16
	インフルエンザ AH3	118	25	10	1			5	159
	インフルエンザ B(ビクトリア)	194	411	182	20	3	1		811
	インフルエンザ B	1	1						2
	新型コロナ	74	58	48	30	15	25	33	283
	RS A	21	13	17	9	1	6	10	77
	RS B	25	18	18	17	6	12	16	112
	ヒトメタニューモ	12	18	72	84	43	61	64	354
	パラインフルエンザ 1	1	7	12	19	22	57	42	160
	パラインフルエンザ 2	1			1		1		3
	パラインフルエンザ 3			3	14	31	64	69	181
	パラインフルエンザ 4		1			1	2	3	7
	ライノ/エンテロ	81	75	112	193	209	209	145	1024
	アデノ	14	10	23	11	24	36	26	144
	ヒトコロナ HKU1	20	24	26	7	3			80
	ヒトコロナ OC43	40	78	116	71	20	6	2	333
	ヒトコロナ 229E	5	17	17	20	3	1	1	64
	ヒトコロナ NL63	40	16	10	1	1			68
	ヒトパレコ					1	1	1	3
	ヒトボカ	3	2	3	9	20	58	45	140
	肺炎マイコプラズマ	4	1	4	5	5	7	5	31
	単純ヘルペス1					1			1
	単純ヘルペス2	1							1
	水痘帯状疱疹					1			1
	EB				1				1
	サイトメガロ			1					1
	ヒトヘルペス 6			2		1	1		4
	ヒトヘルペス 7	2	1	1		2		2	8
	検査中							56	56

感染症発生動向調査 2026年

- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第23週](#)

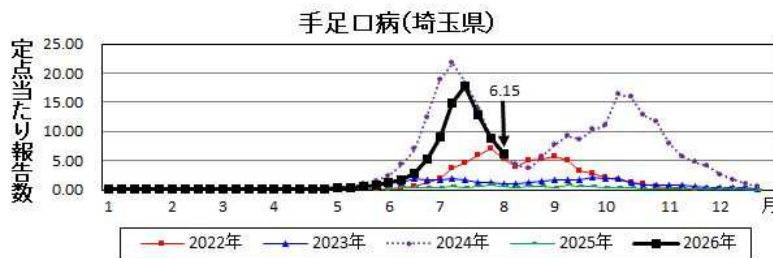
感染症の流行状況 2026年 第32週

2026年第32週（8月3日～8月9日）の要点

定点把握対象疾患（[手足口病](#)）

定点当たり報告数は、第29週をピークに減少が続いているものの、依然として高い水準です。

感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	手足口病	↓	★★★★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	→	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	ヘルパンギーナ	↓	★★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が増えとなりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン